



市民活動の再開に向けて抗ウイルス効果がある対策を

創政会 金江 大志

●新型コロナウイルス対策について

市民は、感染の不安を感じながらも、市のイベントや市民活動の必要性も感じている。再開に向け、抗ウイルス効果がある、光触媒を利用した対策も有効な手段であると考え、市庁舎で試しては。

来庁者にはマスクの着用や消毒をお願いするとともに、非接触で体温が計れる、サーマルカメラの設置などで対策を強化している。光触媒などによる抗ウイルス対策は、ウイルスの減少や抑制につながる製品を調査研究する。

行政手続きのオンライン化などを加速させるための計画である、国の自治体デジ



災害時の情報収集に有用なラジオアプリの推奨を

創政会 古市 正

●大規模災害に備えて

ラジオは災害時の情報収集に有用と考える。携帯ラジオとともに、ラジオの無料アプリを推奨しないか。

有用なものと認識しているため、自主防災訓練などの機会に推奨していく。

●オンライン学習教材について

オンライン教材を家庭で利用する際、環境の違いから学力差が生じる懸念があるが、どう対応していくのか。

児童・生徒の発達段階を考慮し、段階的に進める。学



コロナ禍における子どもや若者への育成支援に向けて

石井 麻理

●コロナ禍における子供・若者育成支援について

子どもや若者には、発達段階や生活環境、特性などに応じ、人権を守り健全に成長できるように育成支援する必要がある。解雇や休職で減収した子どもを抱える世帯や学生からの相談が増え、自粛の長期化による家庭内不和などが、子どもへの虐待の傾向は。

令和2年度上半期の虐待通告件数は73件である。中高生での上半期の推移は、2年度が13件、元年度が9件、平成30年度が3件、29年度が6件で、令和2年度は例年に比べ若干多くなっている。2年度の通告内容は、心理的虐待

部活動指導の時間は、中学校での長時間勤務の要因と言われているが、中学校部活動方針の達成状況は。

休養日を適切に設定するなど、方針のつとり部活動を実施している。部活動指導協力者などを派遣し、顧問教員の負担が過度にならないよう支援に努めている。



あやせ男女共同参画プランによる本市の環境変化は

あやせ未来会議 佐竹 百里

●第3次あやせ男女共同参画プランについて

第1次男女共同参画プラン策定から20年が経過したが、本市の環境変化は。

市民意識調査では、若年層を中心に学校教育などで男女平等との回答が最も多く、着実な歩みを進めている。

●仕事と家庭生活の両立

支援が重要であるが、施策は。子育てか仕事の二者択一とならないよう、待機児童の解消を柱とした両立支援環

境の充実に取り組んでいく。性別に関係なく、人生の伴侶と公的に認めるパートナーシップ制度の導入は。

国・県の動向を踏まえ、早期に検討を進めていく。

●これからの綾瀬市の教育について

令和2年度から小学校3・4年生は外国語活動、5・6年生は外国語の教科化が始まり、外国語教育の充実が求められるが、取り組みは。

小学校教員を対象に研修会を実施し、指導力向上に



3月31日、綾瀬スマートインターチェンジが開通しました。綾瀬スマートインターチェンジ南側にて。

議会用語のミニ知識

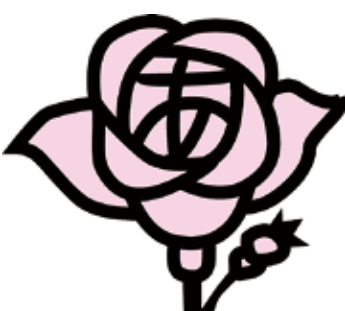
「本会議と委員会」

議会の会議には、大きく分けて本会議と委員会があります。本会議とは、議員全員で構成する会議のことをいい、年四回三月、六月、九月、十二月に開催され、必要に応じて臨時会も開催されます。議会としての権限や能力は本会議に認められるもので、議会の議決、承認、同意などは、この本会議で行わなければならない法的な効力はあります。

これに比べ委員会は、議会の内部組織として、議員の一部をもって構成する会議のことをいい、議会の運営を協議する議会運営委員会の他に綾瀬市には、三つの常任委員会と基地政策特別委員会があります。これらの委員会は、本会議での審議の予備的審査、調査機関として設置されるものです。



市公式マスコットキャラクター「あやびい」



市の花「バラ」

